

【注意：この注意を含め、以下で“【 】”で囲んだ注意事項は、提出卒論からは削除すること】

【表紙形式（必須）】

大阪学院大学経済学部

情報経済論ゼミナール

卒業論文（2000 - 2001年度）

論 文 題 目

9 x E yyyy 氏 名

【目次・概要ページ形式（必須）】

論文題目

9 x E yyyy

氏名

目次

	(ページ No.)
I. まえがき	
II.	〃
III.	〃
：	
：	
X. あとがき	〃
図・表目次	
参照資料	

概要

ここに全体の概要を3行以内で書く

【本文形式】

I. 第 1 節見出し

A. 小節見出し

本文はこの形式で書く。パラグラフの開始行は1文字下げで書き出す。図・表などは、途中に入れてもよいし、末尾に一括してもよい。図・表には、（図1、表3のように）通し番号を付け、本文中では「（図2を参照）」のように書くこと。

B. 次の小節見出し

.....

.....

II. 第 2 節見出し

A. 次の小節見出し

.....

.....

（以下この形式で続ける。）

【付図・付表を末尾に付する場合の第1ページの形式】

付図・付表目次

図1 (図1の名称)

図2 (図2の名称)

:

表1 (表1の名称)

:

:

参照資料の形式（必須）

【（注意： 参照資料には必ず通し番号を付け、本文中では”山田〔1〕”のように、通し番号をつけて参照すること。）】

参 照 資 料

1. Adam Smith, Wealth of Nations, Cambridge University Press, 1870.

2. 山田一郎『経済学入門』、岩波書店、1975年。

（1と2は書物の場合）

3. 山田一郎「インターネットの発展」、『中央公論』、1993年10月号、
PP. 53-80。

4. （山田一郎）「NTTの再編成について」、『朝日新聞』、1999年6月25日
朝刊、p. 5。

（3, 4は雑誌・雑誌の場合）

5. 鬼木甫「米国周波数オークション」、<http://www.crcast.osaka-u.ac.jp/oniki/jpn/publication/199902a.html>（1999年6月10日閲覧）。

（インターネット web 資料の場合）